

2010年2月5日

No.100

# 又市征治 国政だより

又市征治事務所

発行責任者 東 篤

富山市下新町 8-16

TEL 076-441-0800

HP: www.s-mataichi.com

## 〇 8 年度決算審議はじまる

### ◆三党政策合意、スーパーマニフェスト実現が鳩山連立政権の最優先課題

又市副党首は2月4日の参院決算委員会の質疑冒頭、「三党の政策合意＝スーパーマニフェストの実現が連立政権の最優先課題であり、盛り込まれなかった課題については、真摯な議論と調整が必要」と強調した。鳩山総理は「三党で連立を組むに当たっての合意、その実現がある意味で最優先されるべき」であり、「考え方が必ずしも一致していないものに関しては、当然お互いに議論をしながら一つの方向にまとめ上げていく努力が大事」と答弁した。

### ◆これまで以上に決算審査の重視を！

さらに又市副党首は、「審査の結果、そしてまた検査院の指摘事項」を「従来以上にしっかり尊重」し、「この決算審査に鳩山内閣として全面的な協力を」と総理に要請した。鳩山総理は決算審査を重視してきた又市副党首に敬意を表しつつ、「参議院は決算重視だ」という思い、その決算が予算に十分に反映されるようにベストを尽くさせていただきたい」と語った。

### ◆外国為替特別会計積立金の有効活用を！

又市副党首は、自公政権の選挙目当てのばら撒き予算編成等による財政危機のもとで、外為特会の積立金は長期の運用であるから、20兆円もの積立金は一般会計に繰り入れるべきだと主張した。これに対し菅財務大臣は、資金をどこまで活用できるのか前向きにとらえていきたい。積立金の性格を含めてよく議論することが必要との見解を示した。

### ◆独立行政法人（独法）への国の出資金の扱いについて

会計検査院が、独立行政法人への国の出資金のあり方について見解を表示したことに関連し、又市副党首は「経費を賄うのにその百倍の資産運用をしている」問題点を指摘すると同時に、「政府や独法自身がこの資金、資金繰り、原資の振替を口実にして業務を縮小しないよう」に求めた。菅財務大臣は、「基金として過大に積んでいるというものはきちんと戻させながら、必要な事業については一般会計の予算で措置していくと」述べた。

### ◆鳩山総理：JR不採用問題 与党三党の思いは政権の思い！

又市副党首は、国策としての国鉄民営化の犠牲者救済にかんして、「与党三党と公明党を中心に、政治解決に向けて努力を進めている」が、「是非、積極的な受け止めを」と総理に要請した。総理は、「与党三党が解決策を取りまとめ」、「それを与党三党でありますから政権の思いとして実現して解決をしてまいりたい」と見解を表明した。

### ◆地方交付税の法定率の引き上げを！

最後に又市副党首は、来年度の実質的な地方交付税が過去最高になったことを評価しつつ、地域主権確立のために地方交付税の法定率引き上げを総理に求めた。総理は、地域の財源について、法定率の引き上げを含めてよく検討していくと表明した。